

住宅用火災警報器の奏功事例

発信元：特別消防隊調査係

発 生 日	令和 2 年 4 月 19 日（日）
覚 知 時 分	令和 2 年 4 月 19 日（日） 21 時 48 分
出 火 場 所	日進市内
出 火 建 物 概 要	<input type="checkbox"/> 専用住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 共同住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅
焼 損 程 度	<input type="checkbox"/> 全焼 <input type="checkbox"/> 半焼 <input type="checkbox"/> 部分焼 <input checked="" type="checkbox"/> ぼや <input type="checkbox"/> 非火災
出 火 原 因	電気配線
概 要	共同住宅 1 階の居室内で、マルチタップに接続された電源プラグから出火したもの。家人は留守であったものの、付近住民が住宅用火災警報器の鳴動音に気付き、早期に 119 番通報されたことで部分焼にとどまったもの。
火 災 予 防 上 所 見	電気火災を防ぐには、コンセント周りの掃除をするとともに、緩んだ電源プラグは確実に差し込み直すこと。



10年経ったら交換しましょう!!



尾三消防組合

豊明市・日進市・みよし市・長久手市・東郷町

約 1 ヶ月に 1 回は点検を実施し、
作動が確認できない場合は、電池切れ又は本体の故障です。その場合は、早急に取り換えをしましょう!!

